

枕崎市地域公共交通活性化協議会 令和8年度第1回会議 議事要旨

令和8年4月23日（木）13時30分

Camping Office osoto Makurazaki

【出席者】 委員30名中19名の出席あり

【内 容】

1 開会

2 会長あいさつ

枕崎市長よりあいさつ

3 協議

(1)委員の交代について

質疑なし、承認

(2)令和7年度事業報告及び決算（案）について

(3)令和8年度事業計画及び予算（案）について

委員	<ul style="list-style-type: none">・補助金の要件上、計画策定は3月中に完了する必要があるかもしれないため、スケジュールの再確認をお願いしたい。・新規登録者（70名）の増加と実利用の結びつきはどうか。また、市街地移動の利用率が低い要因の分析は行っているか。・移住支援金の要件（公共交通事業者への就業）を追加したことによる実績はあったか。・乗り継ぎポイント（待合スペース等）の整備予定はあるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none">・金山・桜山地区は定着しているが、他地区は登録増が実利用に直結していないため、5月のアンケートで利便性に関する要因分析を行う。・移住支援金に関する当該要件での申請実績は現在のところない。・乗り継ぎ環境（待合スペース等）については、現行計画策定時のアンケートを基に盛り込んだが未着手である。次期計画の中で再検討する。
委員	<ul style="list-style-type: none">・示されたスケジュール案には懸念がある。7月に業務委託をしてから12月まで協議会が開かれず、事務局とコンサルタントだけで進めた素案が突然出されるのは問題である。委託内容や方針の議論、素案が出るまでの間に1~2回程度協議会を開催し、段階的に議論する場が必要ではないか。

事務局	指摘はごもっともである。次期計画は本市の公共交通のマスタープランとなる重要なものであり、十分な審議が必要と認識している。計画策定の中身を詰めた上で、協議会の開催回数や時期等のスケジュールを再考・調整させていただく。
-----	---

スケジュールの見直しおよび再調整を行うことを条件として、承認

(4)その他

なし

4 その他

なし

5 閉会